



海の便り



(理事長杯レース、本部艇よりから絶妙のスタートをする優勝艇ホープとベベ)

会報目次

- | | |
|----------|-----------------|
| CHAPTER1 | 蒲郡マリンカップヨットレース |
| CHAPTER2 | 蒲郡ヨットハーバー理事長レース |
| CHAPTER3 | MCC3 月レース代替 |
| CHAPTER4 | スモールクルーザーレース |

行事予定

- | | |
|--------------|--------------------------|
| 9 月 16 日 | MCC9 月佐久島レース (早朝) |
| 9 月 23 日 | 伊勢湾マリンカップ (セントレア沖) |
| 9 月 30 日 | スモールクルーザーレース |
| 10 月 7 日 | デニスコナーカップとチーム対抗レース (三河湾) |
| 10 月 21 日 | 秋のチャンピオンシップ (ソーセージコース) |
| 10 月 21 日 | スモールクルーザーレース |
| 10 月 28 日 | みやまつり 海中渡御観賞 |
| 10 月 28 日 | 東海チャンピオンシップ |
| 11 月 3 ~ 4 日 | |

蒲郡マリンカップヨットレース

レース名 第9回蒲郡マリンカップ

日時 2006年 8月 5日 (日)

コース スタート- 大島東 - 小島 - 仏島 - 大島西マーク- フィニッシュ

クラス C1 (青)				Start時刻(時 分 秒)		11	0	0				
艇名	Sail No.	クラス	艇種	Marine Cup		Finish時刻			所要時間	修正時間	順位	
				TA	TMF	時	分	秒	秒	秒	クラス	総合
リトルウィンティ	375	C1	YAM21R&CP	770.0	.7792	11	56	10	3370	2626	1	1
ホーブ	66	C1	YAM21C	780.0	.7692	11	57	28	3448	2652	2	2

クラス C2 (青)				Start時刻(時 分 秒)		11	0	0				
艇名	Sail No.	クラス	艇種	Marine Cup		Finish時刻			所要時間	修正時間	順位	
				TA	TMF	時	分	秒	秒	秒	クラス	総合
ジョカ		C2	YAM19	835.0	.7186	12	30	01	5401	3881	1	5

クラス C3 (緑)				Start時刻(時 分 秒)		11	05	0				
艇名	Sail No.	クラス	艇種	Marine Cup		Finish時刻			所要時間	修正時間	順位	
				TA	TMF	時	分	秒	秒	秒	クラス	総合
ナイスフィール		C3	YAM31C	730.0	.8219	12	11	05	3965	3259	1	3
シャングリラ	2897	C3	FB	750.0	.8000	12	22	38	4658	3726	2	4

クラス R1 (緑)				Start時刻(時 分 秒)		11	05	0				
艇名	Sail No.	クラス	艇種	Marine Cup		Finish時刻			所要時間	修正時間	順位	
				TA	TMF	時	分	秒	秒	秒	クラス	総合
ヘッ	4825	R1	PION9 F&PB	700.0	.8571	11	58	39	3219	2759	1	9
さつき	5277	R1	Baltic 35	675.0	.8889	11	59	50	3290	2924	2	11
アケティ	3605	R1	YAM30CII	700.0	.8571	12	04	26	3566	3056	3	12
バンドラ	101	R1	Ventdefete LS	690.0	.8696	12	04	51	3591	3123	4	13
パフィー	123	R1	YAM30S2	685.0	.8759	12	06	14	3674	3218	5	14

クラス R2 (赤)				Start時刻(時 分 秒)		11	20	0				
艇名	Sail No.	クラス	艇種	Marine Cup		Finish時刻			所要時間	修正時間	順位	
				TA	TMF	時	分	秒	秒	秒	クラス	総合
マーメイドプリンセスV	4407	R2	SLOT31	645.0	.9302	12	06	08	2768	2575	1	3
ガメラ III	4639	R2	SWING31	660.0	.9091	12	08	36	2916	2651	2	5
オデッセイ	4832	R2	IMS950	650.0	.9231	12	07	54	2874	2653	3	6
ルートル	4932	R2	SLOT31	645.0	.9302	12	08	19	2899	2697	4	8
うなみ	5075	R2	J92	645.0	.9302	12	10	39	3039	2827	5	10
メリーサン	5020	R2	BENET FC30	645.0	.9302							DNF

クラス R3 (赤)				Start時刻(時 分 秒)		11	20	0				
艇名	Sail No.	クラス	艇種	Marine Cup		Finish時刻			所要時間	修正時間	順位	
				TA	TMF	時	分	秒	秒	秒	クラス	総合
フローレス	6155	R3	First36.7	620.0	.9677	12	01	51	2511	2430	1	1
アルミス	4774	R3	J/V9.6	625.0	.9600	12	04	23	2663	2556	2	2
ケーニヒ	5650	R3	J/V9.6	625.0	.9600	12	05	23	2723	2614	3	4
ダンリュウ	4135	R3	YAM33STR	605.0	.9917	12	04	36	2676	2654	4	7

第9回マリンカップ C1クラス及びCクラス優勝！

リトルウィンディーの高雄です。何だか優勝と言う文字から随分と離れていた気がします。その分、優勝した事が素直にうれしいです。

二年ぶりに地元の漁師さん（壁谷さん）と乗り二年ぶりに優勝。前回も一番最初にスタートして後続スタートの艇にも抜かれずの完全優勝でした。改めて壁谷さんの凄さに感動でした。

前置きはこれくらいにして、レースを振り返ると艇長会議が終了した時からすでにレースモードに入り、一番最初にレース海面へ行き壁谷さんも久しぶりという事もありひたすら練習を行いテンションを高め、いざスタート

スタートプランとしてアウターが若干高い位置でしたのでアウター側からスタートする事にはしていましたが、ホープもまた下一番を狙っていたのが30秒前にはわかっていましたのでホープが良いスタートするようであればポートでホープの後ろを通り上側でタックしスタートする予定でしたが5秒前に予定を変え下受け（リーバウタック）でスタート。

ホープもタックし当方はスターボ、ホープはポートという形でしばらく走りホープがタックをしスターボに向けたのを確認し当方もポートに返し最初のミートで当方が前に出たところでルーズカバーのタック、しばらくは2艇が平行で帆走、後はホープをルーズにカバーしながら大島の西マークを回りスピンラン。先に動いたのはホープで当方の艇上でもあまり早い時期にホープがジャイブをすると嫌だなと言う会話をしていたらポーブがジャイブしかし当方はラムライン帆走することを考えワンジャイブでフィニッシュに向かう事にし見事、どの艇にも抜かれる事無くフィニッシュすることが出来ました。

皆様、楽しいレースありがとう御座いました。

何回でも優勝出来るよう日夜努力していきたいと思います

コミッティーの皆様及び役員の皆様、お疲れ様でした。ありがとうございました。

ベベ マリンカップ優勝記

ベベ 猪股

マリンカップ第一回で優勝して以来、どうもパツパツな成績が続く原因は年のせいということにして第九回を絶好のコンディションの中でスタート。予定どおりラインを流しながら艇速をつけてのジャストスタート、みんなニコニコ顔で小島に向かってグレートップの順調な走り上後方より(さつき)さんがいい角度で差をつめられ逆転、仏島へのタック、タック、そしてスピラン何とか振り切り、見事クラス優勝

勝因としては、我がチームのワガママな同年でもあるクルーは条件が三つそろって初めてセツと動いてくれる、

一つ、天気がいいと。

二つ、風が強いと。

三つ、スタートがいいと。

今回はこの三つがすべてよく、仲良くレースができたことが勝因である。でも総合成績をみて愕然。9位ということはいかに井の中の蛙であったかである。やはり手厳しいmccのなかで、もまれなければオジサン達は増えるばかりである。



マリンカップ奮闘記

マーメイドプリンセス

鳥居

今年も恒例となりましたマリンカップが行われ、いよいよ真夏のイベントの始まりです。

その1つの行事でマリンカップはレースとパーティーが楽しめるので家族も参加しています。特にクラスR1アクティブとの合同アフターパーティは楽しみです。

準備は前日8月4日にヨットを回航してマリン広場に係留しておきます。レース当日漁港に集合です。

乗艇人数というと大人7名、4歳の孫を含め子供3名というファミリーメンバーでのんびりレースです。

まずまずの風でいざ海上に、あれれ！ あちら、こちらに、レーサー艇が！

いつもの緊張するレーススタートの雰囲気が
マーメイドP.はリミットマークが回れずスタート失敗、このときはゼネリコでやり直し、助かった。

再スタートも下スタート、少し遅れのスタート、レサ

ークラスの数艇は上の位置、小島、仏といい風をうけ、ついている。このころコックピットで孫は緊張気味、他の2人の子供はお茶を飲んだり、帽子止めのビーズの紐が切れて皆でビーズを拾ったり、クルージングムードです。

やっと珊瑚艇マーク、回航までには何艇かを追い越し気持ちよくスピニングアップ、この辺で去年はR1クラスの先行しているアクティブを追い越したけれど、今年はアクティブは速い！ずっと先でスピニングが見えるが追いつけなかった。フィニッシュマークまでに少し風がおちてきてまずまずのフィニッシュでした。



結果はクラス優勝、総合3位をいただき大変満足でした。有り難う御座いました

保安署の指導での火器類の試射訓練ご苦労様でした。

楽しみにしていたBBQで美味しい食材、ビールに大いに盛り上がり、またいろいろな人たちとの交流も良かったです。

こうした場を提供してくださる漁港関係者の方、また、役員の方ご苦労様でした。



第9回マリンカップフローレス優勝記（Rクラス）

優勝コメントをという依頼を受けたのですが、こういう経験が無いので少々困りました。フローレスはこのマリンカップに参加させていただくのは今回で2回目、先回のレースがどうだったか覚えてはいませんが、漁港でのBBQはよ～く覚えています。（だから多分成績はイマイチだったのだと思います）今回も成績よりそのBBQを楽しむつもりでの参加。

しかし、いざレースのスタートが近づくとそんな訳にはいきませんね～！
フローレスは、リミットマーク寄りからのスタートを選択、5・4・スタート！リコールだ！！直ぐに引き返しやり直し。本部船を確認すると・・・ゼネリコ旗 助かった～！

11時20分スタートやり直し、今度はマークからの絶好のスタート！直ぐ後ろに同じマリーナのダンリュウさん、そのままキープして少しづつ前に出る。後は天気も良いし風もまずまずのクルージング？風が10ノットを超えるとまずまずの走り10ノットを切ると後ろの船が気になる。
大島横のマークを回ってスピニアップ、ゴールを探しジャイブ！ゴール前で最後のジャイブ！（珍しく今日はミス無し？スタート以外は！！）

12時1分50秒ゴール。

船を着けてBBQ準備、冷たいビールで喉の乾きを潤す。そんなころにはレースの成績の事はすっかり忘れて宴が盛り上がり、しばらくして成績が出て1位だと知り正直ちょっと驚きました。

立派なトロフィーや副賞の数々を手土産にマリーナに帰ることになりました。

本当に楽しい一日を過ごせました。

気軽に参加出来るレースとBBQ、そんな楽しい一日を提供していただきコミッティーの皆さん及び関係者の方々本当にご苦労様でした。

来年も参加させていただきますので、よろしくお願いいたします。

フローレス 高村



蒲郡ヨットハーバー理事長レース

総合成績表

着順	着順船名	TSF	TMF (A)	到着時刻	所要時間 (B)	修正時間 (A*B)	修正 順位
8	ホープ	780	0.7692	12:53:06	6786	5220	1
5	ベベ	700	0.8571	12:45:01	6301	5401	2
1	アルミス 5	625	0.9600	12:33:52	5632	5407	3
7	バイキング	720	0.8333	12:48:24	6504	5420	4
6	ロシナンテ	715	0.8392	12:47:44	6464	5425	5
9	Moewe	755	0.7947	12:55:09	6909	5491	6
2	ダンシングピーンズ 3	625	0.9600	12:35:50	5750	5520	7
3	マーメードプリンセス 5	645	0.9302	12:39:34	5974	5557	8
10	M&T	755	0.7947	12:58:46	7126	5663	9
4	ルートリス	645	0.9302	12:42:13	6133	5705	10
11	ドンキー	780	0.7692	13:12:00	7920	6092	11

スモールクラス成績表

着順	着順船名	TSF	TMF (A)	到着時刻	所要時間 (B)	修正時間 (A*B)	修正 順位	得点
3	ホープ	780	0.7692	12:53:06	6786	5220	1	20.25
2	バイキング	720	0.8333	12:48:24	6504	5420	2	19
1	ロシナンテ	715	0.8392	12:47:44	6464	5425	3	18
4	Moewe	755	0.7947	12:55:09	6909	5491	4	17
5	M&T	755	0.7947	12:58:46	7126	5663	5	16
6	ドンキー	780	0.7692	13:12:00	7920	6092	6	15

理事長杯 & スモールクルーザーレースにホープが総合優勝しちゃいました。

ホープ 南原

8月19日、理事長杯。ホープのメンバーは4人の予定が1人減って3人。それぞれ、腰痛病み上がりの北河さん、二日酔いで腹痛の石倉さん、筋肉痛の南原と体調に不安有りだ。その上、レースに出る前にはホープの船台を蒲郡YHまで人力でガラガラと押して回さなければいけない。朝から猛烈に暑い中「今日はレースの前にダウンして終わるな」と思いながら、ひたすら汗をかいては水を飲んでいった。

とはいえ、海に出ればやはり勝負事なので引くわけにいかない。セールのセッティング、スピンの準備、スタートラインの角度・ラインサイトの確認、しっかりやっていざスタート。スタート直前に追い出してしまった艇には申し訳ないが、狙い通りにスターター側の好位置でスタートが切れた。余談であるが私の筋肉痛の原因は、前日にシーホッパーで学生に紛れて練習したためだ。その効果が好スタートに表れたのだから疲れた甲斐もあった。

スタート後は、大きい艇から離れてフレッシュな風がある右海面へ進む。しばらく走るうちに振れの傾向が読めてきたので、リフトに乗るように何度かタックをしながら、ロスが生じないように気をつけて1マークへ。回航時点でロシナンテ、ヴァイキングにも近くスモールで優勝が狙えるチャンスに意気が上がった。

続く1→2レグは先行艇に離されず付いていたが、2→3レグに入ると徐々に離され、再び立標を回る時にはヴァイキングは遙か先に。前とのタイム差を気にしながらのスピントリストでは3人の意思が乱れて無駄なジャイブを2回もする始末。とはいえ、冷静になればまだヴァイキングとほぼイーブンな状況。ランニングのレグを最後まで気を緩めることなくスピントリムし、オーバーセールだけはしないように早めのジャイビングでコース取りして、有利なフィニッシュアウター側に飛び込んだ。これならスモールの成績は期待できるじゃなかろうか？

フィニッシュ後、いそいそとホープを三谷漁港に回して表彰式へ。そして・・・
「えっ？何？うそ？ほんまに？総合で優勝？」と、聞いてびっくり、なんと総合優勝してしまった。いつも大きい艇の出る合同レースや理事長杯では総合に絡むことなどなかったので、予想外の嬉しい結果だ。それに、今シーズン序盤は座礁したりメンバーが足りないなど成績が残せなかったこともあり、ここにきてやっと良いレースができ少しほっとした。

今年のスモールレースはあと3戦となったが、この調子で上位艇を苦しめ、あわよくば年間総合という欲も・・・ということで、来月もよろしくお願いします。



MCC 3月レース代替

着順	着順船名	TSF	TMF (A)	到着時刻	所要時間 (B)	修正時間 (A*B)	修正 順位	得点
4	ベベ	700	0.86	12:45:01	6301	5401	1	20.25
1	アルミス 5	625	0.96	12:33:52	5632	5407	2	19
5	ダンシングピーンズ 3	625	0.96	12:35:50	5750	5520	3	18
3	マーメイドプリンセス 5	645	0.93	12:39:34	5974	5557	4	17
2	ルートリス	645	0.93	12:42:13	6133	5705	5	16

ベベの優勝記

この理事長杯レースは私もベベチームにとって、結構 ゲンのいいレースで、過去にもまあまあ成績をもらっている。要因としては、トライアングル コースが多く他艇を視界にとらえることができ、緊張感が持続できること。比較的コース距離が短くて体力のない、おじさんチームには都合がいいことである。

今回は船のバランス(ヘルム)が最近 変なのでフットセイルの戸谷氏に乗艇してもらい、チェックしてもらうことになりました。そのことをダンシングの安藤氏に艇長会議で伝えプレッシャーかけようと言ったことをして話をよく聞いていなかったのか後々 上マークがみつからず(実は潮流ブイ)戸谷氏を困惑させてしまった。マッチレーサーとしても著名な氏のスタートをぜひ見たいとお願いし後は変わるつもりが、クルーが実に素直に、そして真剣に動く姿に、感動し変わることができず、最後までヘルムをお願いした。

結果、順当な着順で各艇がフィニッシュ 総合 2位 ~ 5位までは修正差 24秒と大接戦、運もよかったがヘルムスの威厳の差がmcc ポイントレースとしての このレースを勝つことができた勝因であろう

とあえず、髭でも生やしてみようかな、、

猪股

